

ディアスワゴンのリコールについて

届出日：平成25年9月11日

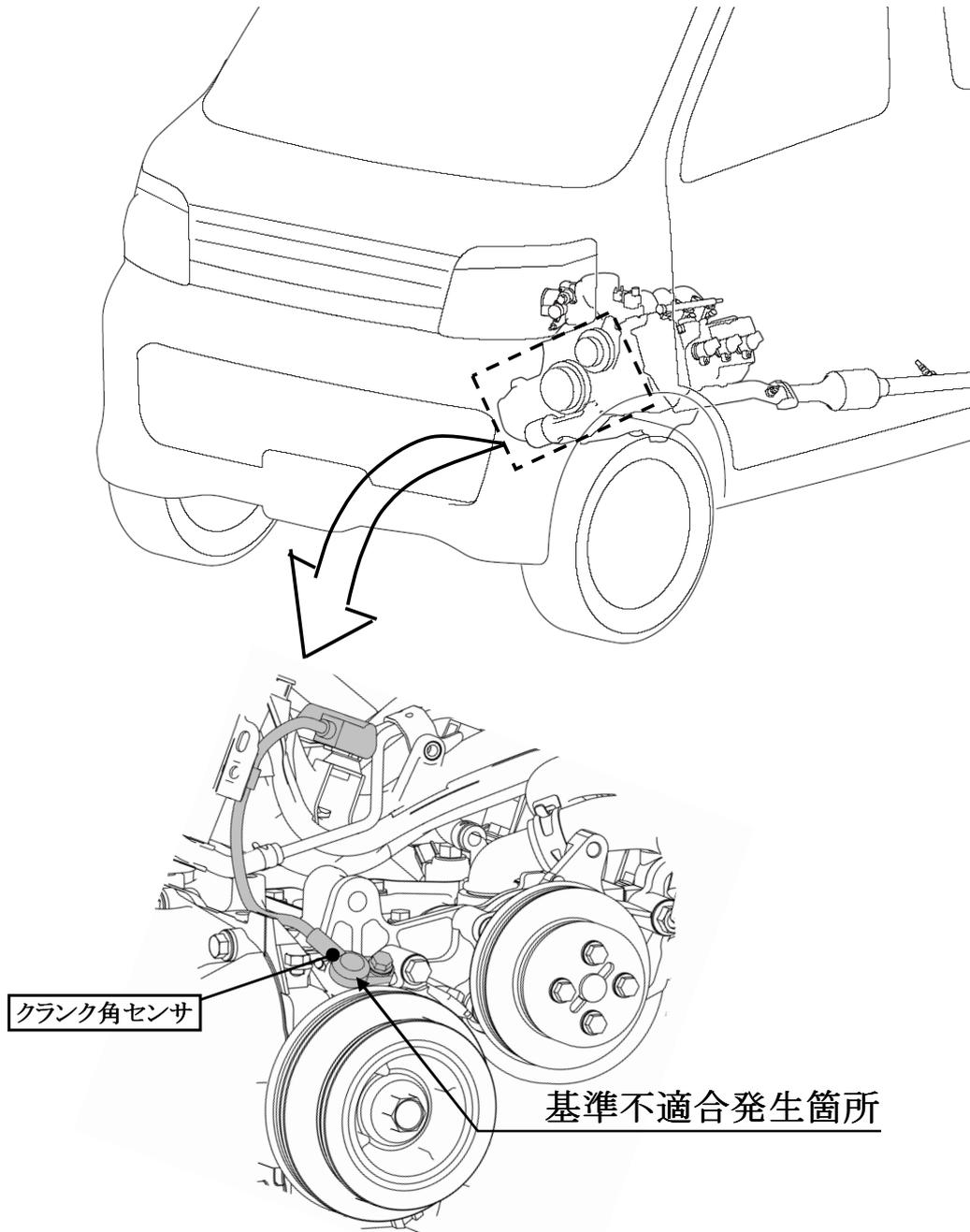
平成25年9月11日、富士重工業株式会社にディアスワゴンを供給しておりますダイハツ工業株式会社より、国土交通省へ下記内容のリコールを届け出ました。

リコール届出番号	3221	リコール開始日	平成25年9月12日
不具合の部位(部品名)	原動機(クランク角センサ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	エンジンのクランク角センサにおいて、内部コイルの耐久性が不足しているため、低速ギア使用による全開加速走行など、エンジン回転数が高い運転を繰り返すと、クランク角センサに過大な振動が加わり当該コイルが断線する場合がある。そのため、走行中にエンジンが停止する、あるいは、エンジンが始動できなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、クランク角センサを対策品と交換する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の 車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の 台数	備考
スバル	ABA-S321N	ディアス	S321N-0000052～S321N-0000371 平成21年8月17日～平成21年12月9日	319	
	ABA-S331N		S331N-0000051～S331N-0000293 平成21年8月7日～平成21年12月10日	242	
	(計2型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成21年8月7日～平成21年12月10日	(計 561台)	

※対象車の車体番号及び製作期間の範囲には、対象にならない車体も含まれる場合がありますので、詳しくは最寄りの販売店にお問い合わせください。

改善箇所説明図



エンジンのクランク角センサにおいて、内部コイルの耐久性が不足しているため、低速ギア使用による全開加速走行など、エンジン回転数が高い運転を繰り返すと、クランク角センサに過大な振動が加わり当該コイルが断線する場合があります。そのため、走行中にエンジンが停止する、あるいは、エンジンが始動できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、クランク角センサを対策品と交換する。

注: は交換部品を示す。

識別 : 運転者席ドアチェッカーのボデー取付け部下側に黄色ペイントを塗布する。